応募様式

令和 年 月 日

札幌開発建設部 札幌河川事務所長 宛

応募者
住所 〒

氏名

令和7年4月11日付けで公募された、札幌河川事務所管内公募型刈草採取試行について応募します。

記

1. 刈草の使用目的

以下の項目で該当箇所にチェック☑を記載。

- 自家用家畜敷きわら
- 自家用家畜飼料
- その他の目的 ()

2. 採取場所の希望

以下の項目のいずれかにチェック☑を記載。

- ①石狩川左岸 石狩市生振付近の堤防 (全範囲 一部範囲※)
- ②豊平川右岸 江別市角山地先付近の堤防 (全範囲 一部範囲※)
- どちらでも良い (全範囲 一部範囲※)

※一部範囲にチェックを記載した場合は、参加者応募要項の別紙－2から別紙－3のいずれかの図面に希望する範囲を図示し、本応募様式とともに送付してください。

3. 現地の確認状況

以下の項目で該当箇所にチェック☑を記載。

- 確認済み

未確認

4. 採取の方法

以下の項目で該当箇所にチェック を記載。

- (草刈方法) トラクター装着式草刈機で草刈りを行う。
 ハンドガイド式草刈機で草刈りを行う。
 その他の機械で草刈りを行う。(使用機械：)

- (草刈実績) 上記の草刈方法で、過去2カ年に草刈りを行った実績の有無(場所は問いません)
 実績有り
 実績無し

- (集草方法) 刈り倒した草は反転作業を行った後に、ロールにして集草する。
 刈り倒した草は反転作業を行った後に、ロールとせず、小分けにして集めておく。
 その他の方法()

- (運搬方法) 牧草運搬専用トレーラーで搬出する。(積込方法：)
 軽トラックで搬出する。(積込方法：)
 その他の方法()

※上記以外に作業に関する事項があれば記載してください。

5. 採取の期間及び採取希望量

作業予定期間 : 令和7年 月 日 ~ 月 日 (のうち 日間)
刈取り予定回数 : () 回
採取希望量 : () m³

6. 応募者の連絡先

連絡先(携帯可) : ()
緊急連絡先 : ()
メールアドレス : ()

7. 公募型刈草採取の応募資格について、該当箇所にすべてチェック を記載。

- 過去3年間に河川法に基づく許可を受けた者のうち著しく不誠実な行為のあった者ではない。
 公募期間中において、予算決算及び会計令(昭和22年勅令第165号)第70条又は第71条の規定に該当するとして、指名停止等を受けている者ではない。
 公募期間中において、会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがなされている者、又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者ではない。
 直近1年間の税を滞納している者ではない。
 警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する業者又はこれに準ずるものとして、

国土交通省発注工事等からの排除要請があり、当該状態が継続している者ではない。

8. 下記注意事項を確認し、すべてにチェック☑を記載。

- 機械での草刈り、または肩掛け式草刈り機等を用いた人力による草刈りとします。
- 堤防草刈りの実施時期
 - ① 1回刈りのみの場合は、原則として6月1日以降に開始し、8月31日までに完了させる必要があります。
 - ② 2回刈りを行う場合は、1回目の草刈りは原則として6月1日以降に開始し、8月20日までに完了させ、2回目の草刈りは8月1日以降に開始し、9月30日までに完了させる必要があります。ただし、2回目の草刈りは、1回目の草刈り完了後、40日以上経過後に開始する必要があります。
- 草の刈取り高は10cm以下とする必要があります。機械による草刈りにおいて、現地盤の不陸及び法肩等で草の刈取り高10cm以下で草刈りできない場合は、事前に札幌河川事務所と協議する必要があります。
- 本試行にあたっては、使用機械の点検、有資格者等による運転・操作、緊急時の対応方法の明示等、安全管理を徹底するとともに、作業にあたっては、採取場所の状況、天候、河川水位の状況、野生生物（熊、スズメバチなど）に注意し安全を確保したうえで作業する必要があります。
- 刈草の集草、運搬にあたっては、堤防などの河川管理施設を破損させないように留意し、河川管理施設を破損した場合は、速やかに札幌河川事務所へ報告し対応について協議する必要があります。
- 本試行中に、自損事故又は第三者に損害を与えた場合には参加者がその責任を負います。また、堤防等の河川管理施設を破損した場合などは原状に復旧していただく場合があります。
- 採取場所内には、一般河川利用者、河川管理者または河川管理者からの委託業務従事者等が立ち入ることがあるため、作業にあたっては第三者の安全確保を優先し、十分に注意する必要があります。
- 草刈りに使用する機械等は、日々の作業終了後に河川区域内に存置することのないよう、都度移動あるいは持ち帰る必要があります。
- 刈草をロールにして搬出する場合は、作成したロールは長期間河川区域内に存置せずに、速やかに河川区域外に搬出する必要があります。

以上